

第48期

中間事業報告書

平成13年4月1日から平成13年9月30日まで



ゼリア新薬

Z E R I A

ゼリア新薬工業株式会社



Z・E・R・I・A Five コーポレートスピリッツ / 企業理念

CONTENTS

株主の皆様へ	2	経営指標の推移	8
営業の概況	3	会社の概要	9
中間貸借対照表	5	株式の状況	10
中間損益計算書	7		

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。当社第48期中間期（平成13年4月1日から平成13年9月30日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

株主の皆様には日頃のご支援に対しまして厚くお礼申し上げます。

21世紀を迎えたわが国の医療環境は、健康保険制度・薬価制度の改革、欧米企業の大型再編が加速するなかでの外資系企業の新薬投入による攻勢、規制緩和による健康食品の基準見直しなど、大きく様変わりしております。

医薬品の承認制度では、海外で行なわれた臨床試験の成績が積極的に利用され、流れは日米欧3極同時承認へと向かっております。また、欧米ベンチャー企業や各国研究機関を中心としたヒト遺伝子情報（ゲノム情報）の解読を契機に、ゲノム情報に基づき情報技術を駆使した、次世代の新薬開発がスタートしております。これらの業界環境を背景に、国内企業の統合・再編成が進められております。

このようななかで、当社は「企業価値向上」を追求し、「質を求める経営の徹底」をさらに推進する第5次中期経営計画（平成13年度から平成17年度まで）を平成13年4月にスタートいたしました。本計画におきましては、ゲノム創薬による新薬創製を含めた新薬パイプラインの強化、ヘルスケア事業におけるナショナルブランド品の育成、医療用医薬品事業、ヘルスケア事業に次ぐコアとなる新規事業の構築を重点課題として掲げ取り組んでおります。

当中間期（平成13年4月から平成13年9月まで）の業績は、売上高269億6千1百万円（前年同期比2.4%減）となりました。利益につきましては、経常利益17億5千6百万円（前年同期比50.2%減）、中間利益8億8千3百万円（前年同期比58.3%増）となりました。

当中間期末配当金につきましては、1株当たり8円とさせていただきます。

来るゲノム創薬時代に対応すべく、平成12年6月に設立した100%出資のバイオベンチャーである「(株)ジーエスプラッツ」では、



テキサス農工大学、三重大学、東京工業大学、関西医科大学、ペンシルバニア大学等国内外研究機関との共同探索研究を進めており、現在5プロジェクトが順調に推移しております。さらに、これらプロジェクトの研究を初期段階から中央研究所と連携させることによって、国際社会に通用する新薬創出を目指してまいります。

ヘルスケア事業では、21世紀の超高齢社会の到来とセルフメディケーションの進展、さらに急激に変化する小売業界に対応すべく、ゼリアフランチャイズストア連盟の再編成に加えて、薬系量販店、一般販売店（コンビニエンスストアなど）の展開を強化した、「三本柱」による販路展開を推進してまいります。

新規事業につきましては、グループ企業全体として、積極的に検討を進めております。

なお企業体質を維持・強化し、株主価値を重視する立場から、収益体質の強化とともに株主資本比率の改善を図りつつ、株主資本利益率（ROE）の向上に取り組んでまいります。当社における2005年の目標といたしましては、売上高800億円、売上高純利益率10%以上、株主資本比率70%以上、株主資本利益率15%以上を掲げております。

今後も、株主の皆様のご期待に充分に応えよう企業へと努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年12月

代表取締役社長

伊部幸顕



ゼリア新薬

ZERIA

営業の概況

医療用医薬品部門

当部門におきましては、プロモーションコードの遵守を基本に、MR(医薬情報担当者)の資質向上を図り、学術情報活動の一層の充実と重点品目のさらなる市場構築に努めてまいりました。

最重要領域である消化器官用薬のH₂受容体拮抗剤「アシノンカプセル」は、プロトンポンプ阻害剤の台頭にも関わらず市場を堅持し、亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック顆粒15%」は引き続き順調に市場を拡大し伸長いたしました。また、急性心不全治療剤「ハンブ注射用1000」は大幅に続伸し、白血球減少抑制剤「アンサー20注」、高血圧症・狭心症治療剤「ランデル錠」も伸長いたしました。

しかしながら、市場競争の激化により胃炎・潰瘍治療剤「マーズレン-S顆粒」は減少を余儀なくされ、非ステロイド性鎮痛・消炎剤「ペオン錠80」、吸収性局所止血材「アビテン」も減少いたしました。

この結果、当部門の売上高は208億3千万円(前年同期比1.0%増)となりました。



主要医療用医薬品等

ヘルスケア部門

当部門におきましては、高齢化の進展を背景とした医療用医薬品の薬剤費抑制策の強化に対応すべく、引き続きセルフプリベンション(予



防)を指向した製品群を重点品目と位置付け市場構築に努めてまいりました。

ゼリアフランチャイズストア連盟におきましては、質の改善に重点をおいた再編成を進めております。さらに、新しい販路・コンビニエンスストア向けの戦略品として、平成13年3月に発売した「ローヤルゼリー配合ももの味」は新たな市場開拓を進めるとともに、同製品の市場におけるさらなる育成・浸透を目指し、薬系チャネルでの取扱いを開始いたしました。

しかしながら、厳しい市場環境のなか、未だ十分な成果を上げることができず、苦戦を強いられました。

この結果、当部門の売上高は48億8百万円(前年同期比18.0%減)となりました。



主要一般用医薬品等

その他部門

当部門の売上高は13億2千1百万円（前年同期比16.5%増）となりました。

研究開発部門

当部門におきましては、国際的に通用する自社オリジナル新薬の創製を念頭に、ICH（薬事規制のハーモナイゼーションに関する国際会議）の動向を受けた海外臨床展開を積極的に推進しております。

期待の新薬である、自社オリジナル新薬の消化管運動賦活剤「Z-338」は欧州でのフェーズⅡa及び国内でのフェーズⅠが終了いたしました。この試験結果をもとに、海外開発のパートナーを早期に選定し、次段階の試験を進めてまいります。

「Z-100（アンサー注）」につきましては、米国においてIND（新薬治験許可）をFDA（米国食品医薬品局）から取得し、HIV感染症（後天性免疫不全症候群：エイズ）患者を対象としたパイロットスタディを開始しております。

また、中央研究所にて創製された新しい作用機序の消化性潰瘍治療剤「Z-360」は、英国でのフェーズⅠを開始いたしました。

自社創薬品の閉塞性動脈硬化症治療剤「Z-335」は国内フェーズⅡを進行中であり、「ペオニ錠」の急性上気道炎ならびに「アンサー注」の子宮頸癌に対する効能追加につきましてはフェーズⅢが順調に進んでおります。

一般用医薬品では、医療用医薬品のH₂受容体拮抗剤「アシノン」をスイッチOTCとして製造承認申請中でございます。その他、新製品、リニューアル・規格追加品、PB品を順次上市いたしました。

通期の見通し

平成14年3月期（平成13年度）の業績予想につきましては、売上高560億円（前年度比1.6%増）、経常利益46億円（前年度比27.1%減）、当期純利益22億円（前年度比53.0%増）となる見込みです。

年間配当金につきましては、1株当たり16円を予定しております。

主力製品

医療用医薬品等

種別	製品名
消化器官用薬	アシノンカプセル（150、75）
	プロマック顆粒15%
	マーズレン-S顆粒
中枢神経系用薬	ペオニ錠80
循環器官用薬	ランデル錠（10、20、40）
	ハンブ注射用1000
血液及び体液用薬	アンサー20注
医療用具	アピテン・シリンジアピテン

一般用医薬品等

種別	製品名
滋養強壮剤	ローヤルゼリー散
	ハイゼリー散
	マリオンカルシウム
	ゼリアカルシウム液
代謝性用薬	ハイゼリーB
	強力ローヤルゼレントB
	ゼリアス（V5、V10）
	新ハイゼリーエース
	新ヘパリーゼプラス
	コンドロイチンZS錠
中枢神経系用薬	セビーゴールド（カプセル、顆粒）
医薬部外品	ローヤルゼリー配合もの味（販売名：ヘルサンB）
栄養食品	新健康習慣



ゼリア新薬
ZERIA

中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	当 中 間 期 (平成13年9月30日現在)	前 中 間 期 (平成12年9月30日現在)	前 期 (平成13年3月31日現在)
資産の部				
流動資産		36,326,197	39,560,347	40,826,170
現金及び預金		2,037,172	2,333,730	1,929,580
受取手形		2,246,662	3,453,831	3,013,547
売掛金		23,447,109	26,292,732	27,280,681
有価証券		899,065	451,563	835,417
製品及び商品		2,557,278	2,603,344	2,876,141
半製品及び仕掛品		1,178,867	1,114,381	802,232
原材料及び貯蔵品		1,344,348	1,129,196	1,533,355
前渡金		515,044	519,802	419,031
前払費用		128,179	98,717	99,081
繰延税金資産		775,473	652,456	670,535
その他の流動資産		1,297,638	973,952	1,436,706
貸倒引当金		100,643	63,362	70,141
固定資産		19,591,201	19,480,982	19,963,031
有形固定資産		14,246,359	13,964,198	14,295,967
建物		4,898,837	4,979,611	4,845,660
構築物		290,248	307,623	300,177
機械装置		705,599	844,931	785,361
車両運搬具		9,035	11,024	10,596
工具器具備品		302,461	307,472	288,665
土地		8,034,005	7,446,845	8,034,005
建設仮勘定		6,172	66,689	31,500
無形固定資産		175,234	336,321	182,860
販売権		-	103,715	-
特許実施権		12,326	56,875	33,333
ソフトウェア		138,242	147,121	121,730
その他の無形固定資産		24,665	28,610	27,796
投資等		5,169,607	5,180,463	5,484,203
投資有価証券		1,335,258	2,058,267	2,079,014
敷金及び保証金		623,467	611,915	616,429
出資金		529,326	503,175	513,948
繰延税金資産		1,948,590	1,385,330	1,634,881
その他の投資		831,454	690,773	725,485
貸倒引当金		98,489	68,998	85,556
資産合計		55,917,399	59,041,329	60,789,201

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	期 別		
	当 中 間 期 (平成13年9月30日現在)	前 中 間 期 (平成12年9月30日現在)	前 期 (平成13年3月31日現在)
負債の部			
流動負債	23,371,941	26,497,636	27,798,971
支払手形	4,400,847	4,748,089	4,559,618
買掛金	3,897,294	4,232,469	4,349,605
短期借入金	8,250,000	10,480,000	11,200,000
1年以内返済予定の長期借入金	219,100	696,600	456,600
未払金	2,071,043	1,606,418	1,821,589
未払法人税等	1,052,397	1,701,016	1,265,930
未払消費税等	222,615	222,750	103,410
未払費用	183,861	190,915	845,648
預り金	114,025	129,313	112,421
前受収益	-	4,143	-
賞与引当金	1,393,669	1,372,849	1,389,859
返品調整引当金	689,285	639,528	734,612
売上割戻引当金	453,959	422,712	416,434
その他の流動負債	423,841	50,830	543,242
固定負債	3,156,848	3,672,826	3,625,619
長期借入金	70,400	289,500	143,700
退職給付引当金	2,924,277	3,243,543	3,302,212
役員退職慰労引当金	162,022	139,634	152,638
その他の固定負債	147	147	27,067
負債合計	26,528,789	30,170,462	31,424,591
資本の部			
資本金	6,593,398	6,593,398	6,593,398
法定準備金	7,045,840	7,045,840	7,045,840
資本準備金	5,397,490	5,397,490	5,397,490
利益準備金	1,648,349	1,648,349	1,648,349
剰余金	16,183,285	15,231,628	15,725,371
任意積立金	13,459,000	12,959,000	12,959,000
別途積立金	13,459,000	12,959,000	12,959,000
中間(当期)末処分利益 (うち中間(当期)利益)	2,724,285 (883,527)	2,272,628 (558,155)	2,766,371 (1,438,195)
評価差額金	432,701	-	-
その他の有価証券評価差額金	432,701	-	-
自己株式	1,213	-	-
資本合計	29,388,609	28,870,867	29,364,610
負債及び資本合計	55,917,399	59,041,329	60,789,201



ゼリア新薬
ZERIA

中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期 (平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで)	前中間期 (平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで)	前 期 (平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで)
経常損益の部				
営業損益の部				
営業収益		26,961,684	27,618,149	55,107,507
売上高		26,961,684	27,618,149	55,107,507
営業費用		24,958,207	24,244,536	48,762,640
売上原価		12,641,744	12,516,575	25,102,305
返品調整引当金繰入額		45,327	205,139	300,223
販売費及び一般管理費		12,361,790	11,522,821	23,360,111
営業利益		2,003,477	3,373,613	6,344,866
営業外損益の部				
営業外収益		180,928	299,317	367,085
受取利息及び配当金		49,637	71,658	93,464
有価証券売却益		6,361	117,839	130,207
その他の営業外収益		124,930	109,819	143,413
営業外費用		427,845	147,461	398,916
支払利息		51,909	69,723	151,305
有価証券評価損		355,031	68,750	237,787
その他の営業外費用		20,904	8,988	9,823
経常利益		1,756,560	3,525,469	6,313,035
特別損益の部				
特別利益		114,418	895,116	914,382
固定資産売却益		-	161,400	161,500
貸倒引当金戻入額		-	2,341	-
退職給付信託設定益		114,418	731,375	752,882
特別損失		62,099	3,226,585	4,227,220
固定資産売却損		1,503	46,838	46,875
固定資産除却損		19,205	20,329	55,611
固定資産評価損		-	14,310	14,365
退職給付会計基準変更時差異		-	3,145,107	3,853,834
貸倒引当金繰入額		18,600	-	25,346
その他の特別損失		22,791	-	231,187
税引前中間 当期 利益		1,808,879	1,193,999	3,000,197
法人税、住民税及び事業税		1,030,018	1,668,321	2,862,108
法人税等調整額		104,667	1,032,476	1,300,106
中間 当期 利益		883,527	558,155	1,438,195
前期繰越利益		1,840,757	1,714,473	1,714,473
中間配当額		-	-	386,297
中間 当期 未処分利益		2,724,285	2,272,628	2,766,371

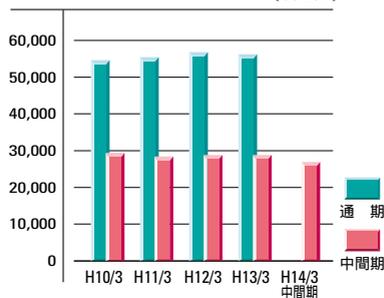
(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

経営指標の推移

財務ハイライト

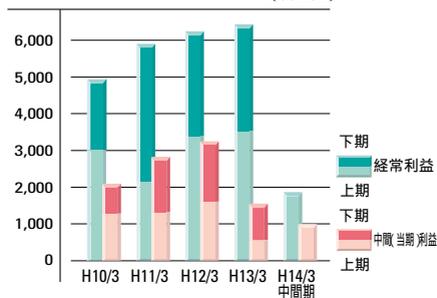
売上高

(百万円)



経常利益 / 中間(当期)利益

(百万円)



	第46期		第47期		第48期
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
売上高 (百万円)	27,692	55,709	27,618	55,107	26,961
経常利益 (百万円)	3,385	6,121	3,525	6,313	1,756
中間(当期)利益 (百万円)	1,608	3,123	558	1,438	883
総資産 (百万円)	55,650	56,430	59,041	60,789	55,917
株主資本 (百万円)	27,037	28,739	28,870	29,364	29,388

連結財務ハイライト

	第46期		第47期		第48期
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
売上高 (百万円)	-	56,183	27,900	55,766	27,254
経常利益 (百万円)	-	6,124	3,486	6,405	1,738
中間(当期)利益 (百万円)	-	3,111	407	1,365	857
総資産 (百万円)	-	56,566	60,841	62,650	57,735
株主資本 (百万円)	-	28,811	28,732	29,306	29,306



ゼリア新薬
ZERIA

会社の概要

(平成13年9月30日現在)

創 立 1955年12月
資 本 金 6,593,398,500円
社 員 数 1,324名
主な事業内容 1.医薬品、医薬部外品、試薬
の製造、販売及び輸出入
2.化粧品、健康食品、清涼飲
料、衛生雑貨、医療用具の
製造、販売及び輸出入

代 表 取 締 役 社 長	伊 部 幸 顕
専 務 取 締 役	林 田 雅 博
専 務 取 締 役	佐々木 耕 治
常 務 取 締 役	徳 田 直 三 郎
取 締 役	大 野 晃
取 締 役	稲 垣 哲 也
取 締 役	福 山 厚
取 締 役	株 橋 春 樹
取 締 役	長 江 晴 男
取 締 役	猪 口 博 明
取 締 役	吉 田 泰 久
取 締 役	菅 幹 雄
常 勤 監 査 役	浜 野 峻 至
常 勤 監 査 役	田 中 辰 幸
監 査 役	伊 藤 喜 一 郎

事業所

本 社	東京都中央区	大 阪 支 店	吹田市	東京物流センター	埼玉県新座市
札 幌 支 店	札幌市	大 阪 第 二 営 業 所	堺市	札幌物流センター	札幌市
仙 台 支 店	仙台市	神 戸 営 業 所	神戸市	埼玉物流センター	埼玉県大里郡
東 京 支 店	東京都中央区	京 都 営 業 所	京都市	大阪物流センター	大阪府摂津市
横 浜 営 業 所	横浜市	金 沢 営 業 所	金沢市	出 張 所	
埼 玉 営 業 所	さいたま市	中 四 国 支 店	広島市	青森・郡山・松山・長崎・鹿児島・ 沖縄	
千 葉 営 業 所	千葉市	岡 山 営 業 所	岡山市	連 絡 所	
北 関 東 営 業 所	水戸市	高 松 営 業 所	高松市	宇都宮・高崎・富山・津・米子・山口・ 高知・徳島・大分・熊本	
関 越 営 業 所	新潟市	福 岡 支 店	福岡市		
甲 信 営 業 所	松本市	中 央 研 究 所	埼玉県大里郡		
名 古 屋 支 店	名古屋市	埼 玉 工 場	埼玉県大里郡		
静 岡 営 業 所	静岡市	筑 波 工 場	茨城県牛久市		

株式の状況 (平成13年9月30日現在)

株式の状況

会社が発行する株式の総数 119,860,000株
 発行済株式の総数 48,290,173株
 株主数 4,162名

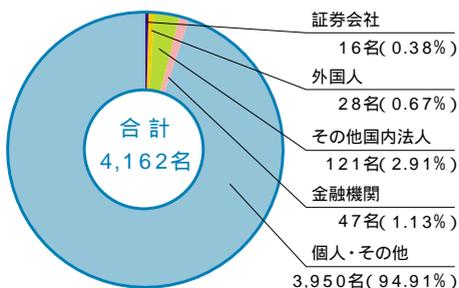
大株主

株主名	当社への出資状況		当社の出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社伊部	5,600,770	11.5	—	—
ロサラウンド株式会社	3,601,079	7.4	—	—
株式会社東海銀行	2,304,045	4.7	—	—
ゼリア新薬工業従業員持株会	2,138,417	4.4	—	—
サントリー株式会社	1,980,000	4.1	—	—
伊部 幸顕	1,382,425	2.8	—	—
森永乳業株式会社	1,300,741	2.6	1,596	0.0
株式会社三井住友銀行	1,278,301	2.6	600	0.0
中央三井信託銀行株式会社	1,207,907	2.5	500,000	0.0
日本信託銀行株式会社	967,907	2.0	1,000	0.0

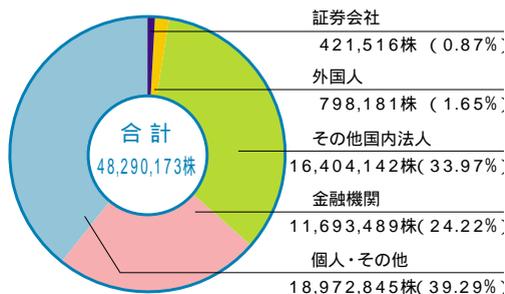
(注) 1.株式会社東海銀行への出資はありませんが、その持株会社である株式会社UFJホールディングスの株式857株を所有しております。
 2.日本信託銀行株式会社は平成13年10月1日をもって三菱信託銀行株式会社と合併し、三菱信託銀行株式会社となりました。

株式分布状況

株主数構成比



株式数構成比



株主メモ

決算期	3月31日
利益配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主總會	6月下旬
公告掲載新聞	日本経済新聞
名義書換代理人	〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社証券代行部 03-3323-7111(代)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本支店、出張所
証券コード	4559

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙ご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝の印として、株主優待制度を行っております。

私たちの業務に対する皆様のより一層のご理解をいただきますよう、当社の製品をお試しいただくことにいたしました。ご試用によって、当社の幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしく願い申し上げます。

実施の方法

毎年9月30日現在及び3月31日現在における所有株式数1,000株(1単元)以上の株主の皆様に対し、年間2回、当社のバランス栄養食品「新健康習慣」一箱(12,800円相当)を贈呈いたします。

バランス栄養食品「新健康習慣」

当社と森永乳業株式会社が共同開発した、生活習慣病が気になる方に食生活改善を提案する新しいコンセプトの食品です。1食は、クラッカー、スープ(ポタージュ3種類、中華風3種類)と、ラクトフェリン・ビフィズス菌・ラクチュロースを配合した栄養補助サプリメントの組み合わせとなっております。1食当たり約220kcalに調整されており、2ヶ月を目安に、1日3回の食事のうち1食を「新健康習慣」に置換えると効果的です。

ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室

〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11
TEL 03-3663-2351(代表) FAX 03-3663-2352
03-3661-2080

<http://www.zeria.co.jp/>

